

## 4. 地域のつながり

### (1) 地域活動への参加状況

問19 あなたは、この1年間に、趣味・スポーツ・地域の行事等、何らかの地域活動への参加や、就労就学を含む社会活動を行いましたか。(〇はひとつ)

全体では、「はい」が46.3%、「いいえ」が52.9%となっている。(図4-1-1)

性別にみると、「はい」は男性(47.9%)が女性(45.0%)より2.9ポイント高くなっている。「いいえ」は、女性(54.2%)が男性(51.2%)を3.0ポイント上回っている。

(図4-1-1)

性・年齢別にみると、「はい」は男性では15～19歳(76.8%)、女性では15～19歳(60.8%)と男女ともに15～19歳が最も高く、「いいえ」は、男性50～59歳(54.3%)、女性20～29歳(63.8%)がそれぞれ最も高くなっている。(図4-1-2)

図4-1-1 地域活動への参加状況(全体/性別)

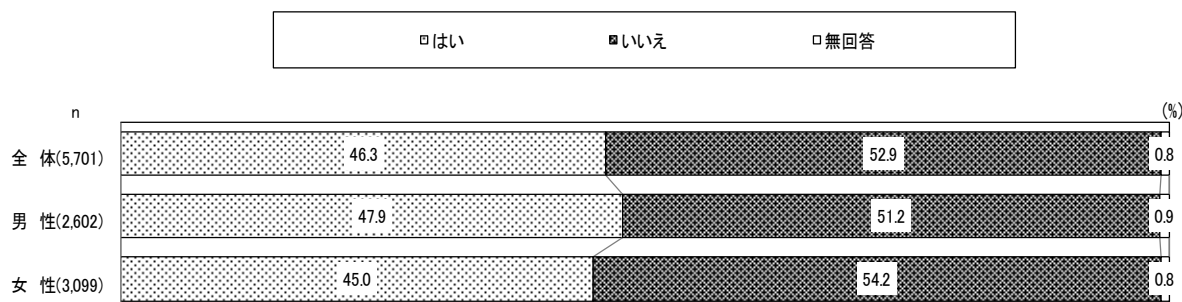
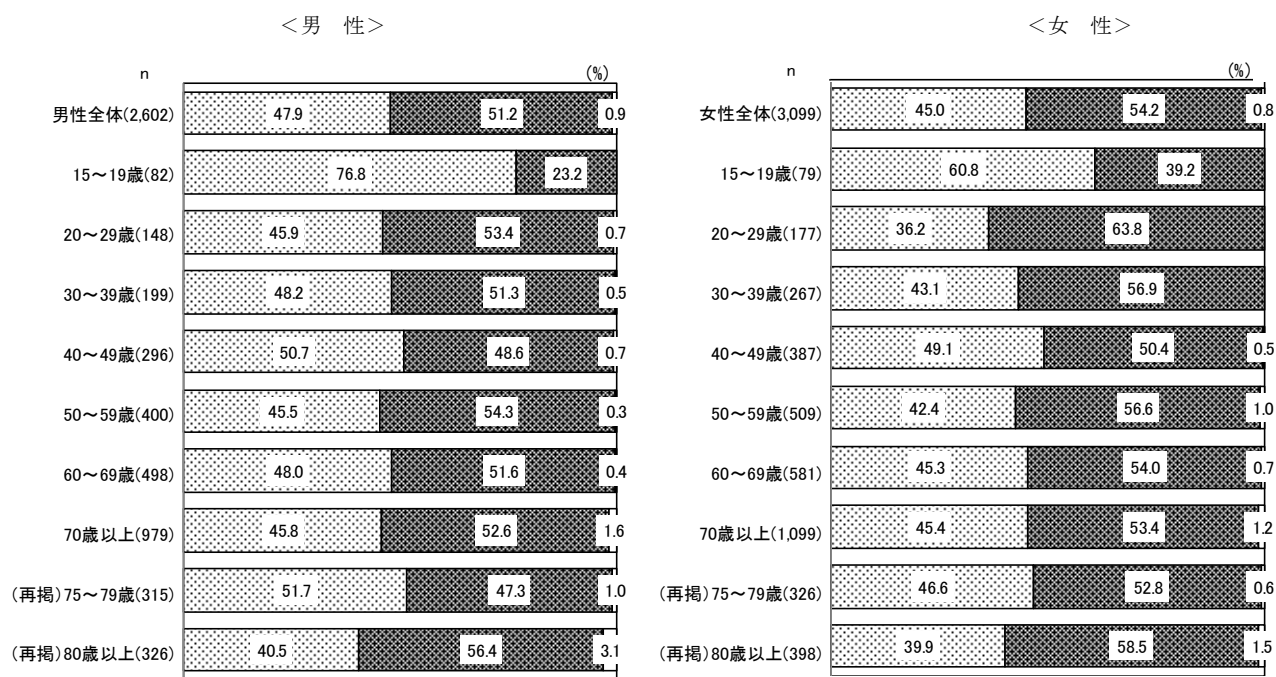


図4-1-2 地域活動への参加状況(性・年齢別)



調査の回答から、「はい」(46.3%)より、いいえ(52.9%)が6.6ポイント高くなっている。(図4-1-3)

性別で比較すると、「はい」は男性(47.9%)の方が女性(45.0%)より2.9ポイント高くなっている。(図4-1-4)

60歳以上の年齢別でみると、地域活動への参加状況で「はい」と答えた者の割合は全ての年代において4割以上となっている。(図4-1-5)

図4-1-3 地域活動への参加状況

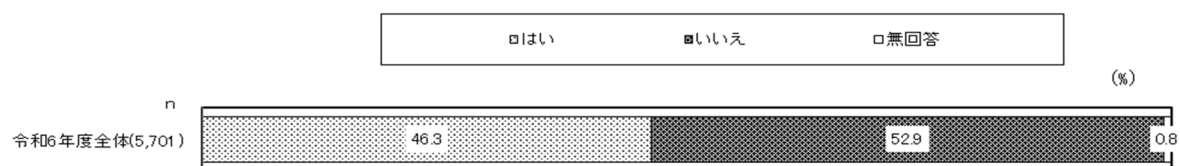


図4-1-4 地域活動への参加状況(性別)

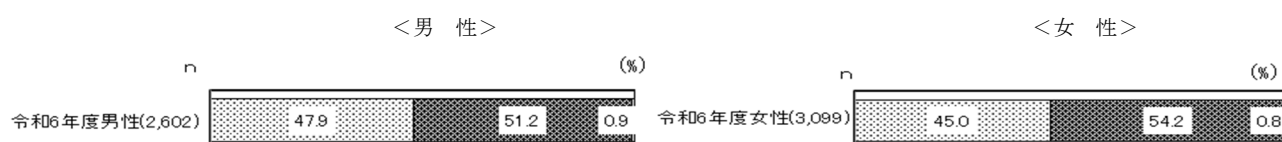
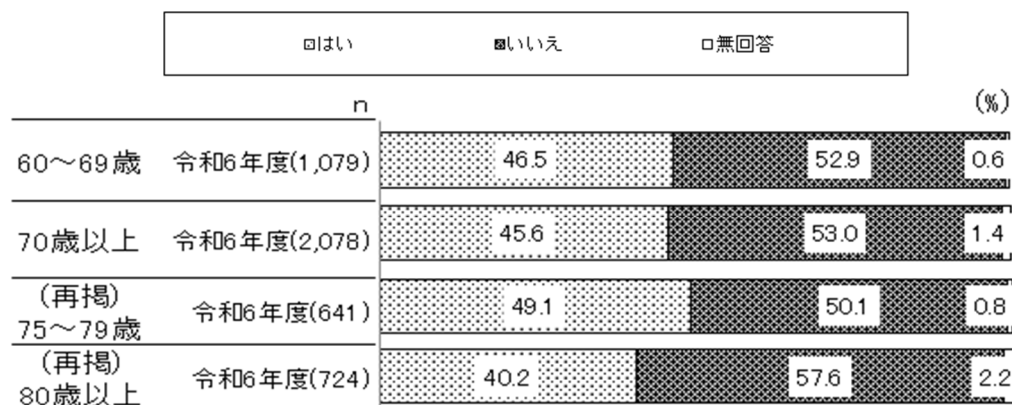


図4-1-5 地域活動への参加状況(60歳以上)



※本ページの情報は全て参考値。

令和5年度以前の設問では、「あなたは、この1年間に、趣味、スポーツ・地域の行事等、何らかの地域活動に参加しましたか。」としており、社会活動に就労就学を含めた調査を行っていない。

図4-1-3 地域活動への参加状況（令和5年度以前）

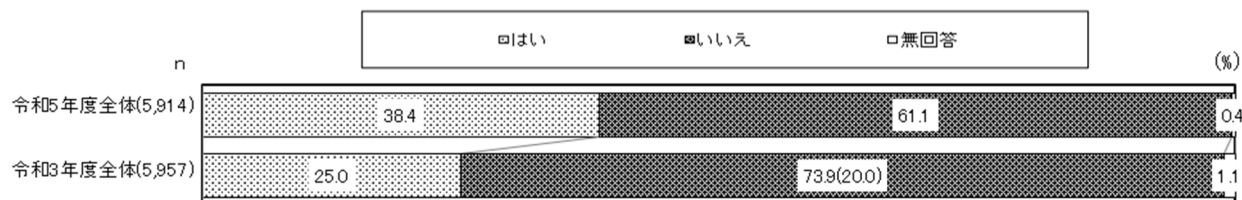
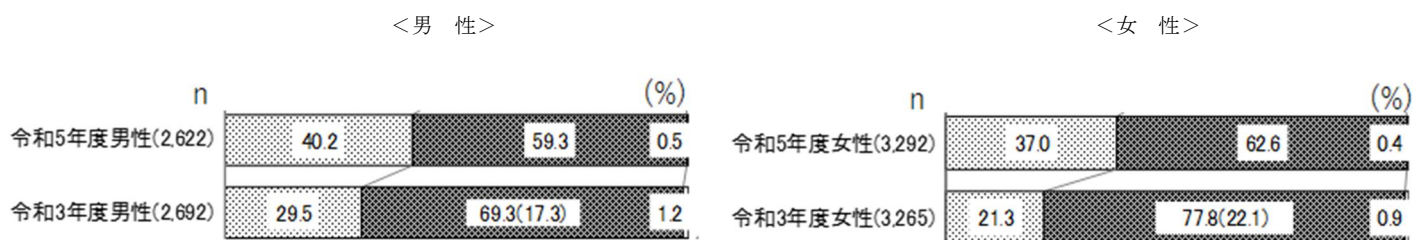
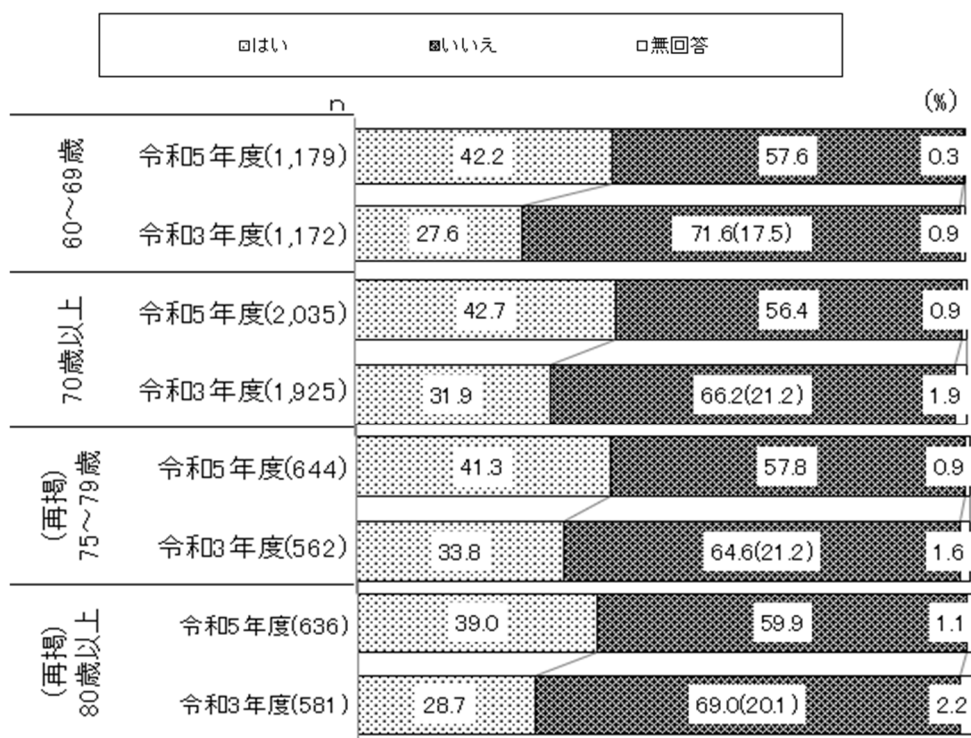


図4-1-4 地域活動への参加状況（令和5年度以前・性別）



4-1-5 地域活動への参加状況（令和5年度以前・60歳以上）



※令和5年度以前の設問には、社会活動（就労就学）を含めていないため参考値。

※令和3年度は新型コロナウイルスの影響により参加していない人を、グラフ内のカッコ書きで記載。

## (2) 地域における助け合いについての意識

問20 あなたは、お住まいの地域において、お互いに助け合っていると思いますか。  
(○はひとつ)

全体では、「どちらかといえばそう思う」が40.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が32.9%、「どちらかといえばそう思わない」が13.8%となっている。「強くそう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた《そう思う》は44.2%、「どちらかといえばそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた《そう思わない》は22.1%となっている。(図4-2-1)

性別にみると、《そう思う》は男性(44.4%)と女性(44.1%)で同程度となっている。

(図4-2-1)

性・年齢別にみると、《そう思う》は男性では30～39歳(34.7%)、女性では20～29歳(35.6%)が最も低く、男女ともに70歳以上が最も高くなっている。(図4-2-2)

図4-2-1 地域における助け合いについての意識(全体/性別)

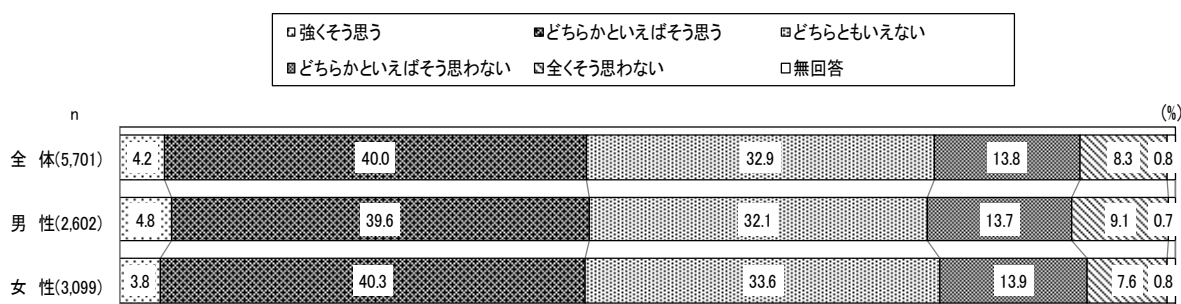
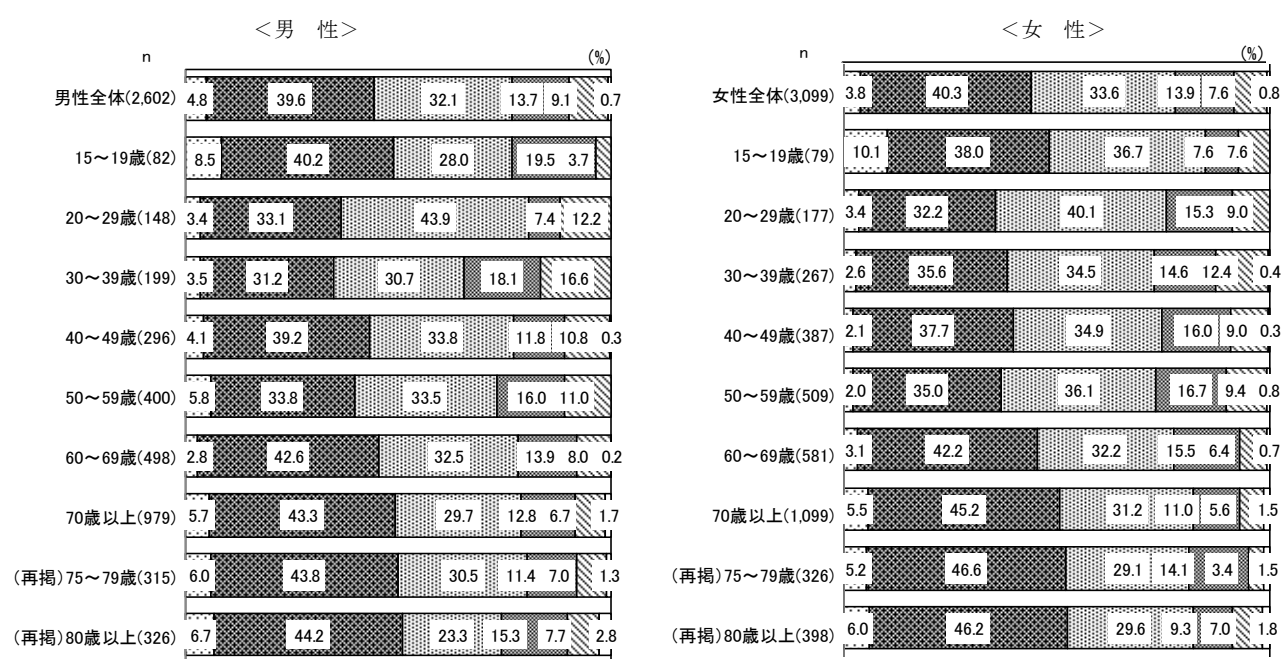


図4-2-2 地域における助け合いについての意識(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、《そう思う》（44.2%）は、令和5年度（43.4%）と同程度であった。

（図4-2-3）

性別で過去の調査と比較すると、《そう思う》は、女性で令和5年度（42.9%）より1.2ポイント増加している。（図4-2-4）

図4-2-3 地域における助け合いについての意識（過去の調査との比較）

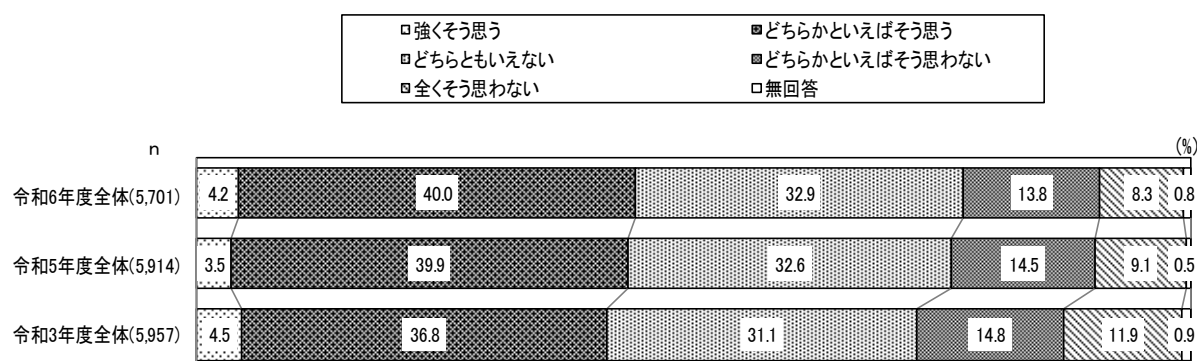
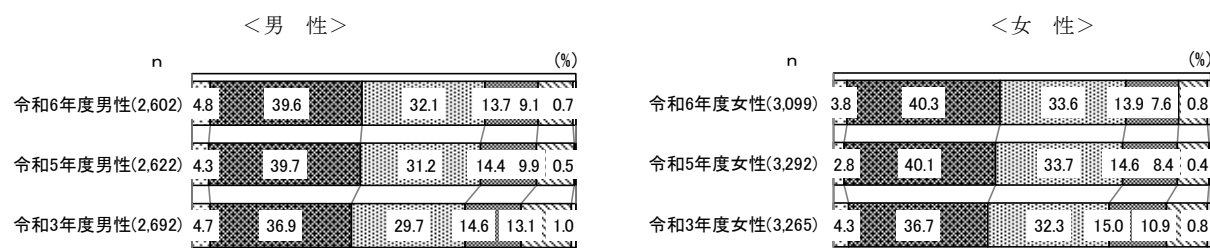


図4-2-4 地域における助け合いについての意識（過去の調査との比較・性別）



### (3) 近所とのつきあい

問21 近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。(〇はひとつ)

全体では、「あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない」が47.4%と最も高く、次いで「日常的に立ち話をする程度のつきあいはある」が36.8%、「互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もある」が9.6%となっている。「互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もある」と「日常的に立ち話をする程度のつきあいはある」を合わせた《つきあいをしている》は46.4%となっている。(図4-3-1)

性別にみると、《つきあいをしている》は、女性(49.9%)が男性(42.2%)より7.7ポイント高くなっている。(図4-3-1)

性・年齢別にみると、《つきあいをしている》は男女ともに70歳以上で最も高く、女性では7割を超えている。一方、男性では15～19歳(13.5%)、女性では20～29歳(17.0%)で最も低くなっている。(図4-3-2)

図4-3-1 近所とのつきあい(全体/性別)

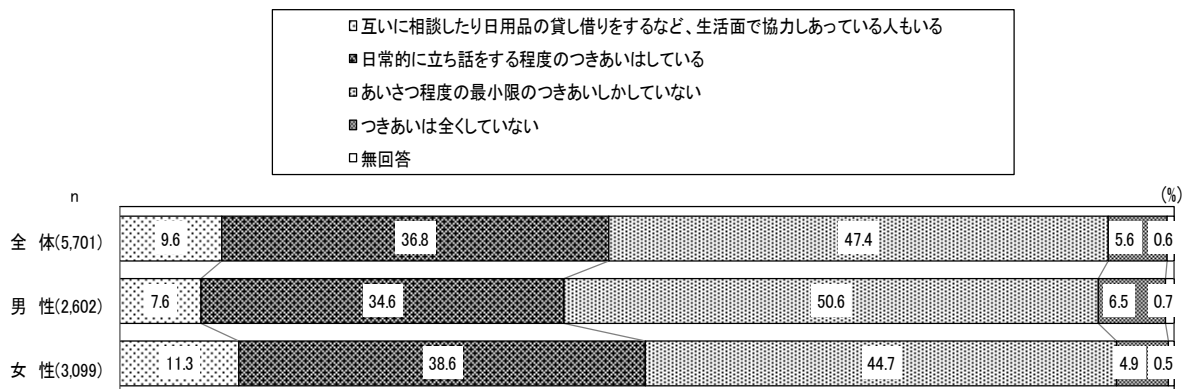
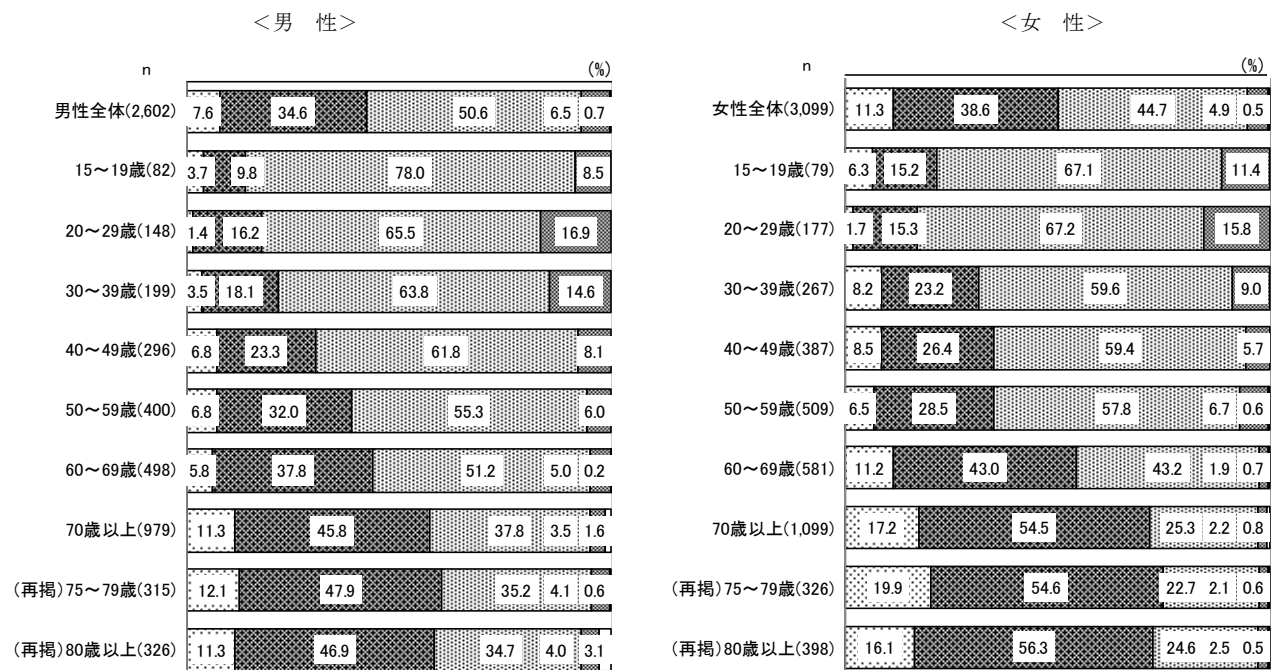


図4-3-2 近所とのつきあい(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、《つきあいをしている》(46.4%)は、令和5年度(48.3%)より1.9ポイント減少している。(図4-3-3)

性別で過去の調査と比較すると、《つきあいをしている》は男女ともに令和5年度より減少している。(図4-3-4)

図4-3-3 近所とのつきあい（過去の調査との比較）

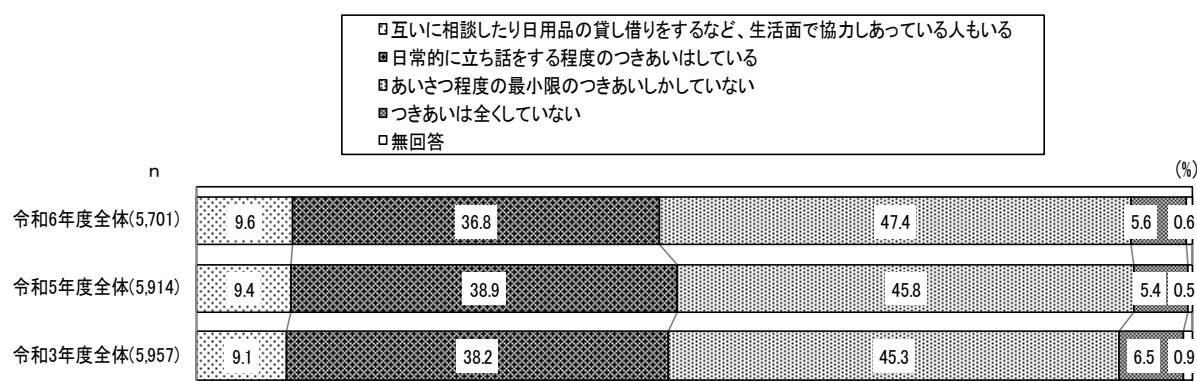
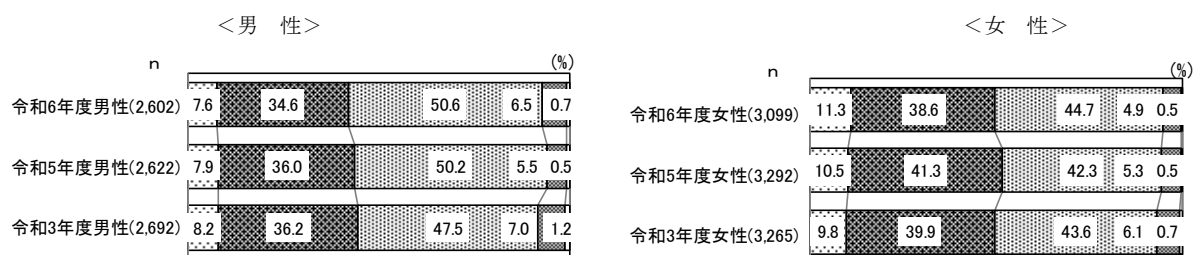


図4-3-4 近所とのつきあい（過去の調査との比較・性別）





#### (4) 地域における共食の機会の有無

問22 あなたは過去1年間に、地域等において共食の機会がありましたか。(○はひとつ)

※「共食」とは、「地域や職場等を含む所属コミュニティでの食事会等の機会」をいいます。

全体では、「はい」が30.2%、「いいえ」が69.1%となっている。(図4-4-1)

性別にみると、「はい」は男性(30.8%)と女性(29.8%)で同程度であった。(図4-4-1)

性・年齢別にみると、「はい」は男性では40～49歳(35.8%)、女性では70歳以上(34.1%)が最も高く、男女ともに20～29歳が最も低くなっている。(図4-4-2)

図4-4-1 地域における共食の機会の有無(全体/性別)

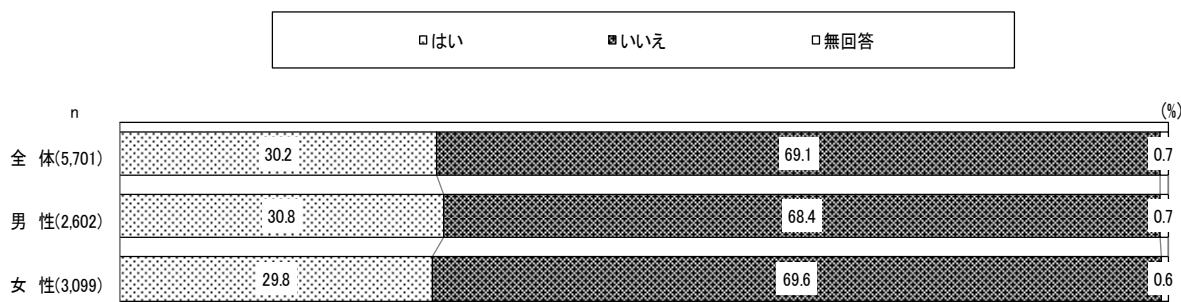
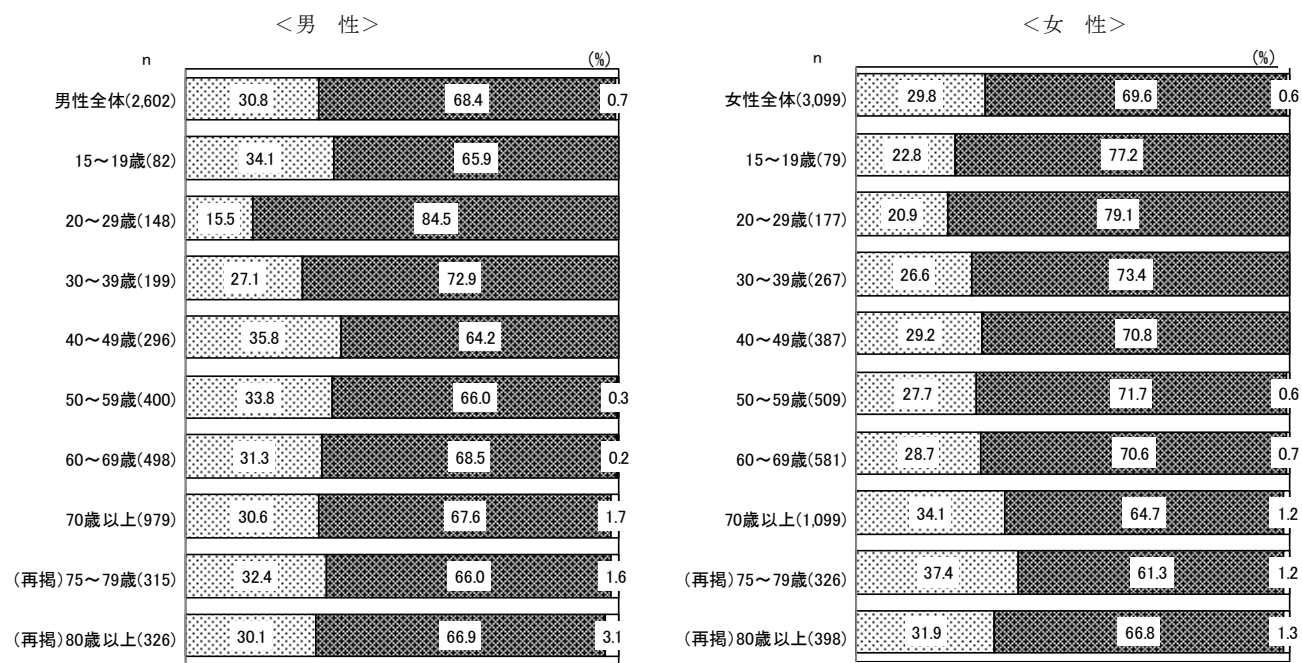


図4-4-2 地域における共食の機会の有無(性・年齢別)



※本設問は令和6年度調査の新設。